



かかばやく子ども

～自立と共生の礎を培い、今と未来を豊かで創造的に生きる子どもを育てる学校～

明日は、令和2年度卒業証書授与式です。本校5回目の卒業式で、今年の卒業生は、老上西小と老上小2つの学校を知る最後の児童となります。在校生や来賓の参加はありませんが、式そのものが実施できるということに感謝しています。

令和2年度は本当に大変な一年になりました。4月9日、一日だけの登校の後、約2か月の休校。学校再開後は、朝の健康観察とマスクや手洗い、うがい、換気などに気を付けた毎日でした。学習も、机の間隔をあげ、給食は全員前向きで、グループ活動も制限し、水泳や調理実習など中止する学習もありました。校外学習も中止変更を余儀なくされ、運動会は運動発表会に縮小、音楽会は保護者の皆様に実際を見ていただくことはできませんでした。そのような状況の中でしたが、子どもたちは精一杯日々の学習に取り組み、笑顔をたくさん見せてくれました。これもひとえに、保護者や地域の方々のご理解とご支援のおかげです。ありがとうございました。

さて、明日の卒業式では、一人ひとりに卒業証書を校長から手渡します。その証書には、「あなたは小学校の課程を修了したことを証します」と記載してあります。一人ひとりが様々な学習と経験をして6年間かけて成長してきたことの証として一人ひとりに渡したいと思います。小学校での学習や経験をもとに、次は中学校というステップで自分の将来をしっかりと見つめてほしいと願っています。

そして、1年生から5年生の人たちには、3月24日の修了式で各学年の代表の人たちに修了証を校長から渡し、その後各学年級で担任から全員に渡します。これを進級する次の学年への意欲へとつなげてほしいと思います。ご家庭でも、できるようになったこと、成長したことなどを中心にお子さんとはなしていただけるようよろしくお願いいたします。

春休みは、年度の変り目で、教職員は、今年度のまとめや次年度の準備に追われるうえ、人事異動等もあり、なにかとざわついた休みになります。でも、子どもたちには、新しい学年へのソフト面（気持ち）とハード面（学用品など）の両方の準備をしっかりとし、よいスタートが切れるように準備運動の期間として大切に過ごしてほしいと思います。新型コロナウイルスをはじめ、健康、安全に気を付け、4月9日には、6年生は中学1年生として中学校で、1年生から5年生は、少し大きくなった元気な顔を見せてほしいと思います。

入学式は、4月9日（金）に新入生と保護者2名以内、教職員の参加で行う予定です。新2年生以上は、教室で始業式、新任式などを行います。

1年間、学校の様々な活動に対しましてご理解ご協力いただきありがとうございました。令和3年度も引き続き、ご支援ご協力をお願いいたします。

メディアセンターが充実してきています

今年度より有志の方がボランティアグループ「ぽかぽか」さんを立ち上げ、子どもたちが使いやすくきれいなメディアセンターにしようと楽しく活動してくださっています。月1回のペースでメディアセンターに集まり、装飾などのアイデアを練ってくださっています。今年度は、本の分類番号の列車や卒業に向けた飾りつけを作ってくださいました。

また、図書委員会の子どもたちが募集し選んだマスコットキャラクター（マメブック）を、読み聞かせサークル「ぽけっと」さんの製作部の方が立て看板にしてくださいました。とてもよいメディアセンターになってきていますので、ご来校の折に一度覗いてみてください。



通学路に信号機ができました

草津総合病院前から帰帆島へと続く道路を渡るために、歩行者用の信号機ができました。

PTAの地域委員の方が、老上小の頃から要望していただいていた信号機です。主に矢橋北の子どもたちが登下校に利用します。



放送設備と電子黒板を寄贈いただきました

昨年度までのびっこ老上西の運営をしていただいていた、「特定非営利活動法人ひかりの子」様から放送設備一式と液晶型電子黒板（75型）を寄贈いただきました。

放送設備は広い場所で放送をするときに使います。運動場や大階段で使えますので、運動会やコンサートなどで使いたいと考えています。また、電子黒板は、体育館で体育の学習や集会などに使用できます。子どもたちのために有効活用したいです。

